

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひだまり水沢森下 児童課 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	～		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0名 対象者なし	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 5日		令和8年 1月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 5日		令和8年 1月 16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・学校・保育所等といった関係機関と情報共有に努め、連携した支援ができると思います。	・送迎時には細かな日常の様子を伝え、共有に努めています。	・日常の情報共有の他に、会議などの開催には積極的に参加していきます。
2	・事業所を利用している児童・幼児への事業となるため、対象となる方の情報はあり、早急な対応ができると思います。	・情報については、細かな記録を残し支援に役立てています。	・適切な支援ができるように、職員全員での検討・共有を図っていきます。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・利用を希望される方がいなかった状況にあり、支援の実践がありませんでした。	・地域への事業の発信が足りない事が、利用の希望へ繋がらなかったと考えられます。	職員の資質の向上だけでなく、情報発信についても研鑽を積み地域へ発達続ける事が今後一層大事になってくるとおもいます。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	ひだまり水沢森下 児童課 保育所等訪問支援
------	-----------------------

公表日 令和8年3月31日

利用児童数

年 月 日

回収数

利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。						
	28	事業所の支援に満足していますか。						

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	令和8年3月31日
ひだまり水沢森下 児童課 保育所等訪問支援	利用児童数	年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ひだまり水沢森下 児童課				公表日	令和 8 年 3 月 1 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 運営・ 整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		子どもの発達段階や特性に合わせ、支援に必要な教具や教材を用意するようにしております。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		現在、利用希望がありません。管理者、児童発達支援管理責任者、訪問支援員が対応する予定です。		
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		事業自体現在休止状態ではありますが、全職員が参加して業務改善に努めます。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		実績がありませんが、該当者があれば、実施出来るよう体制は整えております。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		会議や朝会等で話し合う機会を設け、課題については改善策を講じるようにしております。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	現在実施しておりません。法人全体の取り組みの為、確認しながら進めていきます。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		事業自体休止状態ではありますが、研修の機会があれば積極的に参加していきます。		
適切 な支 援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		実績がありませんが、該当者があれば、アセスメントによる情報に基づいて、計画書を作成するよう体制は整えております。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		実績がありませんが、該当者があれば、会議等で全職員が情報を共有し、共通認識の下で、将来を見据え子どもの発達段階や特性に合わせ、子どもにとって適切な支援提供について検討していきます。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		実績がありませんが、該当者があれば、訪問先の施設担当者から子どもの支援に関するニーズや困りごと等について丁寧に聴き取り、計画書に盛り込むようにしていきます。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		支援計画については、会議等で全職員で情報を共有し、統一した支援の提供が出来るようにしていきます。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		実績がありませんが、該当者があれば、訪問先の施設担当者から施設での生活の様子を踏まえ、多くの視点から得たアセスメントを行い、子どもの発達段階や特性を踏まえた適切な支援や関わりが出来るよう体制は整えております。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		保育所等訪問支援ガイドラインに沿って「子ども本人に対する支援」「訪問先施設の職員に対する支援」「家族に対する支援」「訪問頻度」「訪問時間」等を踏まえ、支援内容を設定します。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		実績がありませんが、実施する際には全職員間で情報を共有し、計画に沿った支援が提供出来るよう周知しております。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		毎日の朝会で細部において打ち合わせを行い、それぞれの役割を確認し、職員間で共通認識の下支援が出来るようにしております。		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		支援の様子について記録をし、朝会で前日の振り返りを行い課題や改善策を話し合うようにしております。			

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	実施する際には、訪問先の理念や支援手法を確認し、施設に合わせた支援が提供できるようにしていきます。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	取組状況を記録し、気付きやアセスメントによる根拠に基づいて検証し、改善策を検討する事が出来るように努めております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	実績はありませんが、実施する際には保護者や訪問先の意向を確認し、見直しが必要かどうか検討するようにしていきます。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	管理者や児童発達支援管理責任者等、こどもや家族の状況をよく把握している職員が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	必要に応じて、関係機関と連携して支援提供できるよう体制を整えております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	現在該当者はおりませんが、移行の際には情報共有や相互理解を図れるよう体制は整えております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	可能な範囲で外部研修へ参加し、職員の資質向上を図ることが出来るよう努めております。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	法人内の相談支援事業所が参加しており、会議内容については、必要に応じて情報共有を図っております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	毎日の申し送りや連絡帳に事業所での様子を伝え、発達状況や課題などについて共通理解を図る事が出来るよう努めております。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	法人全体の取り組みとして、家族が参加出来るような研修の場を設け、周知しております。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	実績はありませんが、該当者があれば丁寧な説明を行うよう努めます。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	実績はありませんが、該当者があれば適切に説明を行うよう努めます。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	こどもや保護者に意向を踏まえた計画内容になっているか確認する機会を設けます。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	対象者があれば丁寧に説明し、同意を頂くよう体制を整えております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	年1回保護者と面談する機会を設けております。その他随時相談があれば時間を設け、日頃の悩みや困り感などについてお話を聞き、助言をするようにしております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	父母の会の活動においては、行事に関する文書を配置したり、保護者へ周知する協力をしております。きょうだい同士で交流する機会においては、必要に応じて検討していきます。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	相談や要望があれば、時間を設け、丁寧に対応するよう体制を整えております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	毎月お便りの発行やブログの更新をし、支援内容や事業所での様子について周知出来るようにしていきます。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	文書や配布物、写真などを含め個人情報の取扱いには気を付けるよう日頃から職員間で確認し、努めております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	日頃からコミュニケーションを大切に、話しやすい雰囲気作りを心掛けるよう配慮しております。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	訪問先からの相談等があれば、適切な助言や支援が出来るようにしていきます。	

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		機会があれば実施するようしていきます。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		機会があれば家族等へ支援内容を共有するよう職員間で周知しております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		文書や配布物、写真などを含め個人情報の取扱いには気を付けるよう職員間で確認し、努めております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		相談があれば丁寧に対応し、関係性を深めながら適切な助言が出来るよう努めます。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		各種マニュアルについて作成しております。玄関には閲覧用として配置し、誰でも見る事が出来るようにしております。年間計画に沿って、様々な状況を想定した訓練を実施しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		年間計画を作成し、計画に沿って必要な訓練や研修を行い、安全が確保された状態で支援が出来るよう努めております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		当日や翌日の朝会で共有し、シエルモデル分析で早急に検証し、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		全職員で研修する機会を設けたり、日頃から虐待防止について意識付けとなるよう自己チェック表で振り返りを行っております。	
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		身体拘束を行う場合には、職員間で話し合う場を設けます。実施する際には、丁寧に説明し、支援計画書に記載した上で実施します。		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひだまり水沢駅東 保育所等訪問支援			
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		～	令和8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0名 利用実績なし	(回答者数)	0名
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～	令和8年1月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月5日		～	令和8年3月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	0名	(回答者数)	0名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	当事業所を利用している児童へ行う事業としており、お子様についてのアセスメント情報を得ている為、早急に対応出来ます。	日頃から、お子様の状態を観察し、毎日の活動などから多くの視点によりアセスメントを取るようになっております。	アセスメント情報に基づいて、困り感や課題等を抽出し、発達段階や特性に応じ、適切な支援や関わりができるよう検討していきます。事業所での支援状況を共有し、統一した支援に繋がれるようにしていきます。
2	日頃より、通園している保育所や学校等と情報共有や信頼関係の構築に努めており、連携が図りやすいと考えます。	関係機関とは、都度情報共有を図り発達段階等、状態を把握できるようにしています。送迎時には、お子様の様子について確認するようにしています。	日頃から、支援に関するニーズや困りごとなどについて丁寧に聞き取り、支援内容の情報共有と相互理解を図るよう努めます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用される方がいない状況により、対象児に対する支援を実践する機会がありませんでした。	利用の申し込みを受けた際には、すぐ対応できるよう、継続的に学ぶ機会が必要と考えます。	職員の専門性を高めるために、研修受講や日々の学びを通して、スキルの向上に繋がるように取り組みます。
2			
3			

	公表	保護者からの事業所評価の集計結果
--	----	------------------

事業所名	ひだまり水沢駅東 保育所等訪問支援
------	-------------------

公表日 令和8年3月31日

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。						
	28	事業所の支援に満足していますか。						

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	令和8年3月31日
ひだまり水沢駅東 保育所等訪問支援	利用児童数	年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ひだまり水沢駅東 保育所等訪問支援					公表日	令和年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点				
環 境 ・ 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7		子どもの発達段階や特性に合わせ、支援に必要な教具や教材を用意するようにしております。					
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		現在、利用希望がありません。管理者、児童発達支援管理責任者、訪問支援員が対応する予定です。					
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		保育所等訪問支援委員会を設置し、業務改善に取り組んでいます。また、事業所内でも情報を共有し、対応や支援について検討し目標を設定しています。					
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		実績がありませんが、該当者があれば、実施出来るよう体制は整えております。					
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		会議や朝会等で話し合う機会を設け、課題については改善策を講じるようにしております。					
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7	現在実施しておりません。法人全体の取り組みの為、確認しながら進めていきます。					
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		法人内で保育所等訪問推進委員会を設置し、定期的に学ぶ機会を設けております。					
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7		実績がありませんが、該当者があれば、アセスメントによる情報に基づいて、計画書を作成するよう体制は整えております。					
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		実績がありませんが、該当者があれば、会議等で全職員が情報を共有し、共通認識の下で、将来を見据え子どもの発達段階や特性に合わせ、子どもにとって適切な支援提供について検討していきます。					
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7		実績はありませんが、該当者があれば、訪問先の施設担当者から子どもの支援に関するニーズや困りごと等について丁寧に聴き取り、計画書に盛り込むようにしていきます。					
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		支援計画については、会議等で全職員で情報を共有し、統一した支援の提供が出来るようにしていきます。					
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		実績はありませんが、該当者があれば、訪問先の施設担当者から施設での生活の様子を踏まえ、多くの視点から得たアセスメントを行い、子どもの発達段階や特性を踏まえた適切な支援や関わりが出来るよう体制は整えております。					
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7		保育所等訪問支援ガイドラインに沿って「子ども本人に対する支援」「訪問先施設の職員に対する支援」「家族に対する支援」「訪問頻度」「訪問時間」等を踏まえ、支援内容を設定します。					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		実績はありませんが、実施する際には全職員間で情報を共有し、計画に沿った支援が提供出来るよう周知しております。					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日の朝会で細部において打ち合わせを行い、それぞれの役割を確認し、職員間で共通認識の下支援が出来るようにしております。					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		支援の様子について記録をし、朝会で前日の振り返りを行い課題や改善策を話し合うようにしております。					

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7		実施する際には、訪問先の理念や支援手法を確認し、施設に合わせた支援が提供できるようにしていきます。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7		取組状況を記録し、気付きやアセスメントによる根拠に基づいて検証し、改善策を検討する事が出来るように努めております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		実績はありませんが、実施する際には保護者や訪問先の意向を確認し、見直しが必要かどうか検討するようにしていきます。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		管理者や児童発達支援管理責任者等、こどもや家族の状況をよく把握している職員が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		必要に応じて、関係機関と連携して支援提供できるよう体制を整えております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		現在該当者はおりませんが、移行の際には情報共有や相互理解を図れるよう体制は整えております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7		可能な範囲で外部研修へ参加し、職員の資質向上を図ることが出来るよう努めております。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7		法人内の相談支援事業所が参加しており、会議内容については、必要に応じて情報共有を図っております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		毎日の申し送りや連絡帳に事業所での様子を伝え、発達状況や課題などについて共通理解を図る事が出来るよう努めております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		法人全体の取り組みとして、家族が参加出来るような研修の場を設け、周知しております。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		実績はありませんが、該当者があれば丁寧な説明を行うよう努めます。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7		実績はありませんが、該当者があれば適切に説明を行うよう努めます。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		こどもや保護者に意向を踏まえた計画内容になっているか確認する機会を設けます。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7		対象者があれば丁寧に説明し、同意を頂くよう体制を整えております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7		年1回保護者と面談する機会を設けております。その他随時相談があれば時間を設け、日頃の悩みや困り感などについてお話を聞き、助言をするようにしております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7		父母の会の活動においては、行事に関する文書を配置したり、保護者へ周知する協力をしております。きょうだい同士で交流する機会においては、必要に応じて検討していきます。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		相談や要望があれば、時間を設け、丁寧に対応するよう体制を整えております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		毎月お便りの発行やブログの更新をし、支援内容や事業所での様子について周知出来るようにしていきます。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		文書や配布物、写真などを含め個人情報の取扱いには気を付けるよう日頃から職員間で確認し、努めております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		日頃からコミュニケーションを大切にし、話しやすい雰囲気作りを心掛けるよう配慮しております。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7		訪問先からの相談等があれば、適切な助言や支援が出来るようにしていきます。	

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7		機会があれば実施するようになっています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7		機会があれば家族等へ支援内容を共有するよう職員間で周知しております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		文書や配布物、写真などを含め個人情報の取扱いには気を付けるよう職員間で確認し、努めております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7		相談があれば丁寧に対応し、関係性を深めながら適切な助言が出来るよう努めます。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		各種マニュアルについて作成しております。玄関には閲覧用として配置し、誰でも見る事が出来るようにしております。年間計画に沿って、様々な状況を想定した訓練を実施しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		年間計画を作成し、計画に沿って必要な訓練や研修を行い、安全が確保された状態で支援が出来るよう努めております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		当日や翌日の朝会で共有し、シェルモデル分析で早急に検証し、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		全職員で研修する機会を設けたり、日頃から虐待防止について意識付けとなるよう自己チェック表で振り返りを行っております。	
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7		身体拘束を行う場合には、職員間で話し合う場を設けます。実施する際には、丁寧に説明し、支援計画書に記載した上で実施します。		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひだまり水沢横町 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0名	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 1月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 1月 16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	0名	(回答数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	岩手ひだまり会では当事業所を利用している児童を対象におこなう事業としています。アセスメントが取れている他、普段からのお子様の様子も分かる為早急に対応することが出来ます。	常日頃からお子様の状況を把握すること、また毎日の活動場面でアセスメントを取っています。	アセスメントの情報を細かく整理し、情報提供が必要な場面で素早く対応できるように努めます。
2	保育所や学校等と常に顔を合わせ、情報共有を図っています。保育所等訪問事業を実施した際にお互いに話しやすい環境を作ることにつながっています。	関係機関とは常に情報共有を図るようにしています。毎日の送迎時には必ず、お子様の状況や様子を聞き取りしています。また、事業所の様子や学習面での情報も提供しています。	日頃から保育所や学校等と関係性を構築する為、小さな事でも情報共有をおこないます。
3	保護者との連携が出来る為、保育所等訪問支援の支援内容などを円滑にお伝えすることが出来ます。	支援場面をイメージ出来るように分かりやすく丁寧にお伝えします。	保護者から分からない事や不安な事が挙げられた際には、保育所や学校等とも連携を取りながら対応していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今現在、利用希望がない為、今後課題が出た際は対応について都度検討します。	今現在、利用希望がない為、今後課題が出た際は対応について都度検討します。	今現在、利用希望がない為、今後課題が出た際は対応について都度検討します。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ひだまり水沢横町 保育所等訪問支援

公表日 令和 8年 3月 31日

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。							

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。					
	28	事業所の支援に満足していますか。					

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	令和 8年 3月	
ひだまり水沢横町	利用児童数	年 月 日	回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ひだまり水沢横町		公表日 令和 8年 3月		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		個々に合わせた支援ツールを使用します。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		今現在、利用希望がありません。所長、児童発達支援管理責任者、保育所等訪問支援員が対応する予定です。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		事業所内で情報を共有し、対応や支援方法について検討し目標を設定していきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		今現在、利用している方はおりませんが、ご利用があった場合は保護者へ評価して頂き、業務改善につなげていきます。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		職員で話し合う時間を設け、意見を反映させながら進めます。定期的に見直しを行い、業務改善に努めます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		今現在、利用希望がない為、第三者による外部評価を行っておりませんが、評価結果を業務改善に繋げられるよう努力していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		事業計画の中に研修計画を策定し、毎月の内部研修や外部による研修の機会を設けています。職員の経験年数に応じて研修へ参加しています。法人で行う全体研修もあり参加しています。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		今現在、利用希望がない為、保育所等訪問支援計画を作成する機会がありませんが、アセスメントシートを準備し、計画を作成する準備をおこなっています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		児童発達支援管理責任者を筆頭に職員間で保育所等訪問支援計画やモニタリングについて日々、検討しています。また、自己肯定感が高まるように褒める支援を心掛けています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		訪問先と担任等と連携しながら保育所等訪問支援計画を作成します。訪問先や担任等の意向を確認しながら進めます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		今現在、利用希望がない為、支援を行っていませんが、計画にそって支援します。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		法人で統一したアセスメントシートを活用しています。また、個々に合わせた支援ツールを準備しアセスメントに活用しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		保育所等訪問支援ガイドラインに沿って「子ども本人に対する支援」「訪問先施設の職員に対する支援」「家族に対する支援」「訪問頻度」「訪問時間」等を踏まえ、支援内容を設定します。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		今現在、利用希望がない為、支援を行っていませんが、計画にそって支援します。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		支援前には十分に打ち合わせをおこないます。その日の支援内容や役割について、利用者や訪問先・担任等にわかりやすく説明を行えるようチームで連携し対応します。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		翌日の朝礼で必ず支援の振り返りを行い、気付いた点や課題を共有しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		事業所の一方的な支援方法ではなく、十分に訪問先の理念や支援手法を理解したうえで進めていきます。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		今現在、利用希望がない為取り組む事が出来ませんが、支援の内容は必ず記録します。また、記録を基に支援の検証をおこない改善に繋げます。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		今現在、利用希望がない為取り組む事が出来ませんが、定期的に保護者や訪問先の意向の確認をしながらモニタリングを行います。必要に応じて支援の見直しを行います。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		基本的に普段から事業所を利用している方に対して、保育所等訪問支援を行います。基本的に利用者の状況を良く理解している児童発達支援管理責任者、または担当者が出席します。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		必要に応じて関係機関との連携を図り、情報共有をおこないながら支援をしています。（行政、学校、保育、障がい福祉、医療）	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		相談員を通じて、保育所や幼稚園または学校等に訪問し、情報提供を行い情報の共有を図ります。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		定期的に外部研修へ参加しています。また、状況に応じて、専門機関から助言を受けながら支援します。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		保育所等訪問支援事業としては出席していませんが、放課後等デイサービス事業として、療育部会に出席し、意見交換や研修会に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		今現在、利用希望がない為取り組んでいませんが、事業所をご利用の方から要望があった場合、利用時には事業所での様子や支援内容を保護者へお伝えします。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		今現在、利用希望がない為取り組んでいませんが、常に保護者へペアレントトレーニング研修会へのお誘い等をおこなっています。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		今現在、利用希望がない為行っておりませんが、契約の際に詳細を説明します。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		今現在、利用希望がない為行っておりませんが、訪問前に十分な説明を行ってから保育所等訪問支援事業を進めます。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		今現在、利用希望がない為行っておりませんが、計画を立てる際は保護者と面談を行い確認しながら進めます。また、モニタリングの際も聞き取りを行います。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		必ず支援計画の内容説明をおこない、保護者から同意を得てから支援を進めます。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		保護者から直接相談を頂いた際には、早急に時間を作り面談をおこなうようにしています。また、相談員からの情報提供を受け、保護者へ必要な助言を行うこともあります。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3		保護者同士が交流できるように懇親会の機会を設けることを予定しています。是非ご参加ください。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		毎年1回保護者面談を実施しています。また、相談を受けた際には悩みについて共に考え助言します。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3		今現在、ご利用希望がない為、保育所等訪問支援の内容の詳細を定期的に発信する事はありませんが、今後ご利用があった際は活動概要や連絡体制等の発信をしていきます。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		定期的に職員へ周知する他、個人情報の取り扱いについて勉強する機会を設けるようにしています。（朝礼・職員会議）また写真や名前の外部掲載についても都度保護者に確認をとっています。	
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		利用者支援や保護者支援に関する内部研修を行い、適切な対応が出来るようにしています。相手の特性や背景に合わせて、分かりやすい伝え方をするように配慮をしています。		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		今現在、利用希望がない為おこなっておりませんが、専門的知識を学びスキルアップに取り組み、体制を整備しています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		今現在、利用希望がない為おこなっておりませんが、実施後は必ず訪問先施設とカンファレンスを行います。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		今現在、利用希望がない為おこなっておりませんが、実施後は必ずご家族等へ支援内容の共有を図ります。保護者とも振り返りの機会を作り、検討していきます。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		今現在、利用希望がない状況ですが個人情報の取り扱いについては職員間で充分、周知されています。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		今現在、利用希望がない為おこなっておりませんが、事業所の一方的な支援ではなく、訪問先の理念や支援手法を理解したうえで進めていきます。そのうえで、訪問先施設で取り組める内容を専門的に伝えます。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		各マニュアルは、保護者がいつでも見られるように事業所玄関に設置しています。設置していることは便りで周知しました。発生した際の訓練や勉強会を実施しています。	
非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		安全計画に沿って研修への参加・職員への伝達をおこなっています。ひやりはつとや事故が起きた際はSHELモデルを用いて、広い視野で対策について話し合い改善しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		ひやりはつが発生した際は早急に対策について話し合い、広い視野を持ち検討出来るようにSHELモデルを用いて検討しています。ひやりはつと対策については便りで保護者へ周知しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		法人内で委員会を設置し、事業所からも委員が参加しています。また、虐待防止に関する研修への参加に加えて法人内の研修も実施しています。年に4回人権擁護チャェックに取り組み支援の振り返りを行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		身体拘束を行う際は法人全体に周知し、対応しています。また身体拘束を行う際は、都度会議を開き支援内容の見直しをおこなうようにしています。保護者にも都度説明をおこないながら進めます。	

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	ひだまり胆沢 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	利用実績なし	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月5日		～ 令和8年1月23日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所を利用している児童へ行う為、アセスメント情報は得ている事もあり、迅速な対応ができます。	日頃から、利用者の様子を観察し、活動などから多くの視点によりアセスメントを取れるように意識しています。	発達段階や特性に応じて、適切な支援や関わりができるよう検討をしていきます。職員全員が統一した支援ができるよう情報共有をしていきます。
2	日頃から、学校等とも情報共有や信頼関係構築に努めている為、連携が回りやすいと考えます。	学校等は日頃の様子等を情報共有するよう努めています。	日頃から、支援に関するニーズや困り事などについて聞き取り、支援内容の情報共有と相互理解に努めます。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用される方がいない状況により、支援を実践する機会がありませんでした。	事業内容の周知が不足していると考えます。	お便りやホームページ等で、事業内容の情報発信に取り組んでいけるよう努めていきます。
2			
3			

	公表	保護者からの事業所評価の集計結果
--	----	------------------

事業所名	ひだまり憩 保育所等訪問支援
------	----------------

公表日 R8 年 3 月 31 日

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。					
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。					
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。					
	15	必要などきにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。						
	28	事業所の支援に満足していますか。						

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名
ひだまり胆沢

公表日 R8 年 2 月 3 日

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ひだまり胆沢（保育所等訪問支援）				公表日	R8 年 2 月 2 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 運営・ 整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6		今年度、実績はないですが子供の発達段階に合わせた教材を準備できるようにしています。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		6	今年度、利用希望がありませんでしたので訪問支援員の配置がありません。		
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		事業所内でも情報を共有し、対応や支援について検討し、目標設定をしています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		実績はありませんが、準備は整えています。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎日の朝会や月に一度の職員会議で全職員で目標設定、振り返りを行っている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	現在実施しておりません。法人全体の取り組みの為、確認しながら進めていきます。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		内外の研修に参加できるよう努めている。		
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		実績はありませんが、情報を基に作成する体制は整えています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		実績はありませんが、利用者がある場合には全職員で情報共有をし、共通認識の下で成長に合わせた支援計画を検討している。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		実績はありませんが、利用者がある場合には訪問先の困り事やニーズを聞き取り、支援計画に盛り込むように努めています。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画は全職員で情報共有し、統一した支援の提供ができるよう努めています。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		実績はありませんが、利用者がある場合には訪問先での様子や多くの視点から得たアセスメントを行い、利用者の成長に合わせた関わりができるよう体制は整えています。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		ガイドラインに沿った支援内容を踏まえ、検討し、設定しています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		職員会議等で全職員で情報共有し、統一した支援ができるよう周知しています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		朝会で内容等を確認し、統一した支援が支援ができるよう努めています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		その日の夕方、もしくは次の日の朝会で振り返りを行い、次に行う時に活かすようにしています。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		実施する際には、訪問先の理念や支援手法を確認し、合わせた支援ができるよう努めています。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		取り組み状況を記録し、振り返りを行い、改善策を検討できるよう努めています。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		実施する際には、保護者や訪問先の意向を確認し、意向に沿うような支援ができるよう努めています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		管理者、児発が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		必要に応じて、関係機関と連携し、支援提供ができるよう体制を整えています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		実施はしていませんが、移行の際には情報共有や相互理解を図れるよう体制は整えています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		可能な範囲で外部研修へ参加し、職員の資質向上に努めています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6		年に3回程、意見交換会や研修に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		利用時の連絡帳や送迎時に、その日の様子を情報共有しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		保護者懇談会を開催し、参加して頂いた保護者へはペアトレの紹介を行っています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時、または変更時には丁寧に説明をするよう努めています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		実績はありませんが、利用者がある場合には丁寧な説明を行うよう努めます。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		こどもや保護者の意思を尊重した計画内容を作成し、面談等で意向を確認する機会を設けています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		内容を丁寧に説明し、同意を頂くよう努めます。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		年に一度の面談の他に、必要に応じて、個々に面談や電話での相談を受け、助言等を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6		保護者懇談会やクリスマス会等のイベントを開催し、交流する場を設けています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		相談や要望があれば、時間を設け、丁寧に対応する体制を整えています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		月に一度のお便りや、グループラインでの情報発信を行っています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・写真掲載は保護者の許可を得て行っています。 ・事業所で得た内容は他言しないよう職員間で確認しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		個々に応じたツール、文字、絵カード、ジェスチャーを交えながら、意思疎通ができるよう配慮している。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		訪問先からの相談等があれば適切な支援や助言ができるようにしています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		利用者がある際には、行っていけるよう体制を整えています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		利用者がある際には、ご家族等へ適切に支援内容等の共有を行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		訪問先で得た個人情報の取り扱いには、十分に気を付けるよう職員間で周知します。	

非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		利用者がある場合には、相談に応じ、助言ができるよう努めていきます。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		法人で各マニュアルの策定はし、保護者がいつでも見られるよう玄関に配置しています。年に3回訓練を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		職員会議で情報共有し、安全に支援ができるよう努めています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハットが起きた直後、または次の日の朝会、職員会議で検討を行っています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		定期的に内外の研修を受け、虐待防止に努めています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		今現在は行っていませんが、丁寧に対応し、子どもや保護者の了解を得て実施する体制を整えています。	